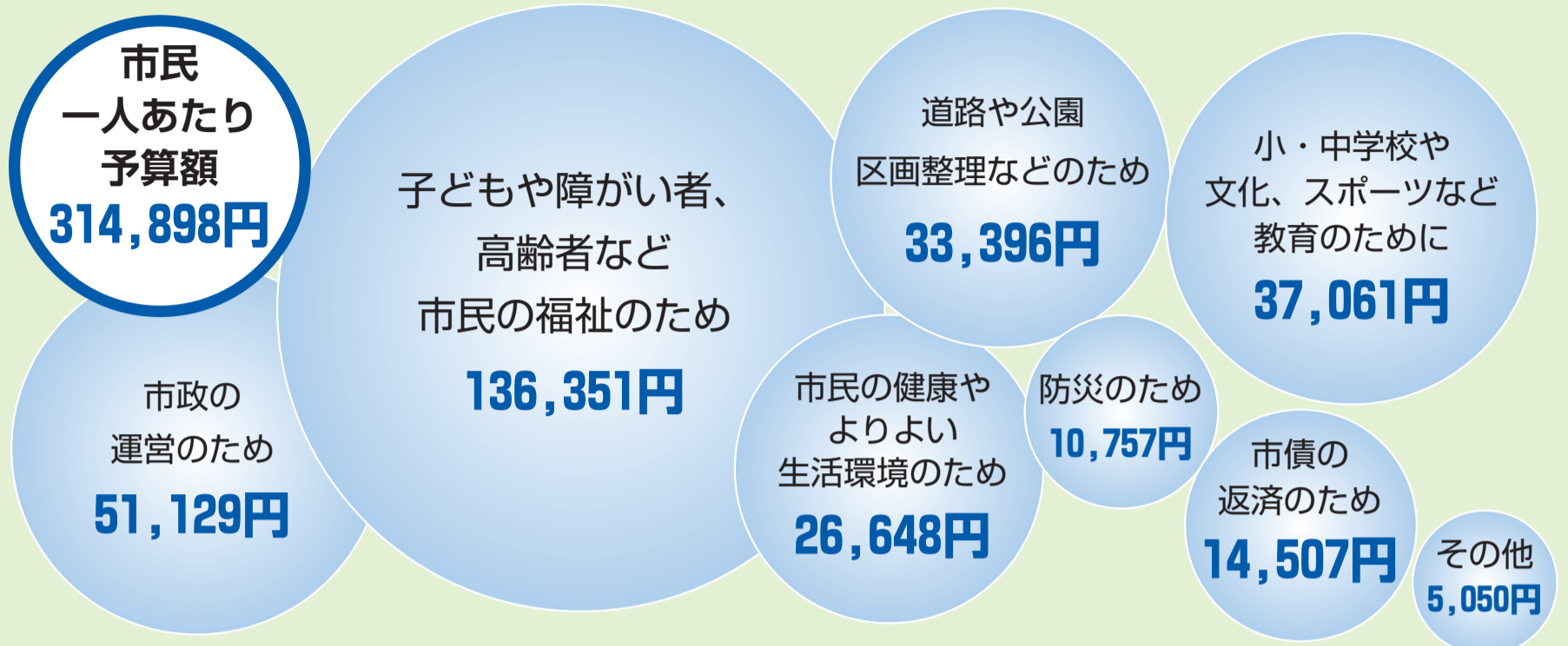


市民一人あたり予算のつかいみち

※人口:422,700人(2010年1月1日現在)

2010年度一般会計予算を市民一人あたりに換算すると314,898円で、「子どもや障がい者、高齢者など市民の福祉のため」に使われる金額が一番多くなっています。



※四捨五入による端数処理を行っているため、合計と合致しない場合があります。

まちだの台所事情

— 貯金（基金積立金）とローン（市債）はどれくらいあるの？ —

基金積立金（貯金）の状況

基金積立金は、家計にたとえると貯金にあたるものです。「財政調整基金」では、災害復旧など臨時的な支出や経済事情の変動などで収入（歳入）が足りない時に取り崩し、逆にお金が余った時には、貯金（積立）して年度間の財源を調整しています。

区分	2009年度末現在高	2010年度中増減見込額		2010年度末現在高見込額(※)
		積立見込額	取崩見込額	
財政調整基金	64億481万円	210万円	41億5,652万円	22億5,039万円
その他特定目的基金	151億5,669万円	3億3,518万円	44億5,181万円	110億4,006万円
合計	215億6,150万円	3億3,728万円	86億833万円	132億9,045万円

「その他特定目的基金」は、あらかじめ使いみちを決めて積み立てや取り崩しをする基金で、公共施設整備等基金、福祉基金、緑地保全基金、職員退職手当基金、介護保険給付費準備基金、廃棄物減量再資源化等推進整備基金及び介護従事者処遇改善臨時特例基金があります。

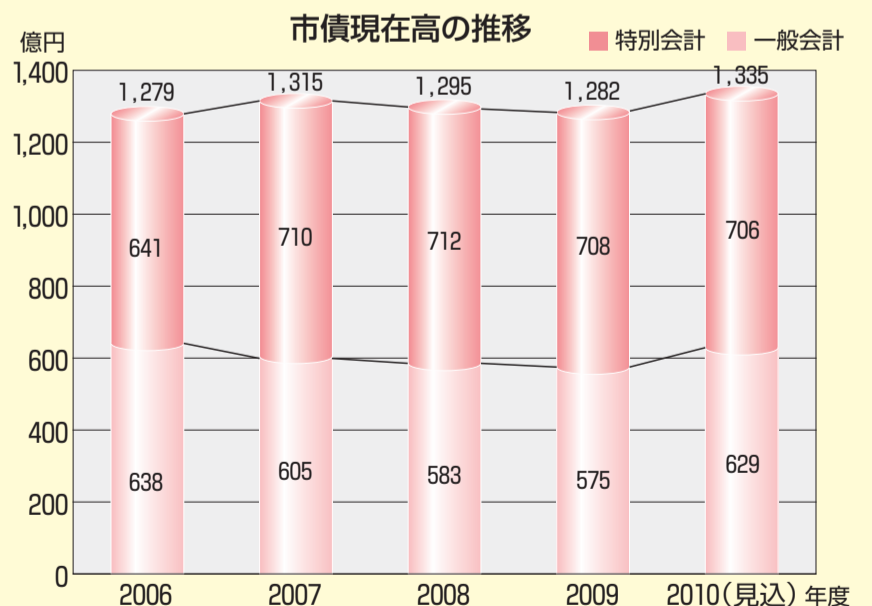
(※) 今後、2009年度の剰余金や2010年度に使わずに残ったお金を積み立てていくことで、現在高を確保していきます。

市債（ローン）の状況

市債とは、家計にたとえるとローンにあたるものです。公共施設などをつくるために必要となる多額の資金を「長期ローン」として借り、将来利用する市民との費用負担を公平にしています。ただし、借金であることにはかわりはないので、借り入れには十分気をつけています。

会計区分	2009年度末現在高	2010年度中増減見込額		2010年度末現在高見込額
		起債見込額	元金償還見込額	
一般会計	574億5,458万円	105億2,260万円	51億1,562万円	628億6,156万円
下水道事業会計	537億4,195万円	27億8,460万円	24億7,819万円	540億4,836万円
病院事業会計	170億970万円	3億3,890万円	8億238万円	165億4,622万円
合計	1,282億623万円	136億4,610万円	83億9,619万円	1,334億5,614万円

※2009年度末現在高に対する利子の償還予定額は、256億4,750万円です。



※四捨五入による端数処理を行っているため、合計と合致しない場合があります。

市民一人あたりに換算すると・・・

※人口:422,700人(2010年1月1日現在)

貯金の残高
(2010年度末見込)

31,442円

ローンの残高
(2010年度末見込)

315,723円

町田市へのふるさと納税について・・・

町田市に5,000円を超える寄附を行った場合、申告をすることで寄附金のうち5,000円を超える一定限度の金額が、住民税や所得税から控除されます(ふるさと納税制度)。

町田市では、市民の皆さん、そして町田を応援して下さる全国の皆さんからの温かいお気持ちを「市民すべてが希望の持てるまち」の実現へ生かしていきます。

町田市へのふるさと納税の手順

- ① 町田市へ寄附をする
お問い合わせは財政課 (☎724・2149) へ
- ② 寄附金控除の申告をする
住所地の税務署等で手続きして下さい